



# ボツワナだより



## 初のボツワナ国内旅行へ！

キリスト教の国には、4月の第2日曜日にイースターという祝日があります。ボツワナではその前後の金・月曜日も休みになり、4連休となりました。ちょうど猛暑も過ぎたので、この休みを利用して国内旅行をしました。日本の1.5倍の国土を持つボツワナですが、バスでの移動が主流です。飛行機は費用がかかるので、ボツワナ人は自家用車やバスで端から端まで移動します。



◀長距離バスは予約ができず出発時間も決まっていないので、余裕を持って計画しました。出発前は飲食物の車内販売で賑わいます。またトイレ休憩の後は人数確認をせず出発してしまうので注意が必要でした。

### ① Northern Tuli Game Reserve (北部トゥリ禁猟区)



この四輪駆動車で大自然を駆け回りました。日本のサファリカーのように鉄格子で囲われている訳ではないので、凸凹道で振り落とされそうになったり、動物が上がってくるのではないかとヒヤヒヤしたりしました。

### ② Francistown (フランシスタウン)



ボツワナ第二の都市で、アフリカ南部で最初にゴールドラッシュが起きた場所でもあります。金の採掘を目的にやってきたイギリス人：ダニエル・フランシスにより都市計画され、首都Gaboroneとは違い、碁盤の目状に整備された道路が特徴的です。

### ③ Serowe (セロウエ)



ボツワナ建国の父、Sir Seretse Khamaの故郷で、銅像や歴史博物館がありました。また彼の息子で4代目大統領のIan Khamaの設立したサイ保護区も訪れましたが、残念ながら警戒心の強いサイを見ることはできませんでした。

### ▲アフリカの大地に立つキリン：

野生動物のイメージが強いボツワナですが、ボツワナの観光スポットは北部に集中しており、首都のある南部ではゾウやライオンは見られません。今回はバスで7時間かけてTuliという禁猟区へ行きました。大自然と動物に癒された2日間でした。



### ▲朝日を背に歩くゾウの群れ：

ボツワナはゾウの個体数が世界一です。私たちに臆することなく堂々と歩くゾウを見ると、人間の小ささを思い知らされました。



◀オスライオン：ガイドさんが「近くにライオンが居るぞ！」と言うので向かうと、暗闇から一匹のライオンが現れました。その距離約2メートルでした！



# MARRIAGE

## ~ボツワナの結婚事情~

**初婚平均年齢は♂41.7、♀36.2歳！**

しかしこの数字は法律による結婚を表します。ボツワナでは結婚をせずに子どもを産んで「事実婚」のような生活をしているカップルがとても多いです。その理由の一つは、お金です。

現代の日本では結婚式さえしなければ結婚はタダです。ボツワナでは男性から女性に結納金として牛8頭(約50万円相当)を贈る風習があります。更に、後述しますが結婚式はかなりの出費になります。そのため先に子どもを産み、働いてから結婚するカップルが多いのです。結納金や結婚式を無くせばいいと思いますが、村に認められることが重要な文化なので、複雑な問題です。

生涯結婚しないカップルも居るので既婚率は30%とかなり低めです(日本は60%前後)。また悲しいことに、子どもができるとお金がかかるので、責任を負えなくなった男性が「逃げる」ことも珍しくなく、望まないシングルマザーもとても多いです。法的な手続きを踏めば養育費を支払ってもらえますが、支払えるお金が無い男性もいます。一夫多妻的な男女関係が社会的に許容されており、曖昧になっているケースもありそうです。

### ボツワナの結婚式♡



写真のような大きなテントの中で行われます。今回は約200人が来ていました！実は私は新郎新婦どちらも知りません。ボツワナの結婚式は招待されなくても参加できるのです。しかも日本では3万円と言われるお祝儀も食事代もプレゼントも必要ありません。全て新郎新婦とその家族が支払うので、結婚式を挙げるのにお金がかかるというのは本当のようです。

### 結婚式でも時間は曖昧



12時半に到着しましたが、新郎新婦が入場したのは14時でした。日本の厳かな入場も涙を誘いますが、ダンスをしながらの入場がアフリカらしくて楽しい文化だなと思いました。

### 親友が新郎新婦に同席



グループズマン・ブライズメイドと呼ばれる「世話役」を友人や身内が務めるのですが、なんと式中でもずっと新郎新婦に同席していました！そのせいで私の席からは、新郎の顔が一切見えませんでした。笑

### 永遠と続く親族のスピーチ



「新郎の叔父の姉です」などと、親族全員を紹介しその都度スピーチがあるので、これが2時間近く続きました。この時には昼ごはんはいつ出るのかばかり考えていました。

### ウェディングケーキはどこ!?



食事の匂いがしましたが、先に新郎新婦が「ファーストバイト」をするのを見届けなければなりません。日本ではウェディングケーキですが、ボツワナでは食事で行われました。この式の食事は全て親族が作ります。

### やっと昼食にありつけた…



参加人数が読めないためか、食事はビュッフェスタイルです。16:30まで待った昼ごはんは格別に美味しかったです！私はここで帰宅しましたが、この後はお酒が振る舞われ、暗くなるまで皆でダンスを踊るそうです。

## ボツワナで盆踊り大会を開催しました！

### 一大失敗の1回目ー

「盆踊りは簡単だから、子どもでもすぐに踊れるようになる」と特に練習をせず本番に臨みました。ところが振り付けを覚える以前に、「円」が作れないのです。遊びの際に円を作ることはありますが、大きな集団で同じ動きをするのに慣れていないようでした。私の初めての授業の時のように、最前列の取り合いで押し合いになり、踊りどころではありませんでした。こちらの子どもの特徴を考慮していなかったことを反省しました。



1  
回  
目



2  
回  
目

### 一少し形になった2回目ー

別の学校で2回目を実施しました。まず日本人ボランティアで円になって踊る姿を見せた後、円を作らせ同じ方向に歩く練習をさせました。円を崩さず回れるようになったのですが、手が止まってしまいます。そこで現地の先生が、20人だけ真ん中に集めて踊ろうと提案があり、その20人は盆踊りらしく踊りました。周りで見ている子ども達が寂しそうだったので、やっぱり次回はなんととか全員で踊りたいです！